日本気象学会 2023 年度秋季大会

会期: 2023 年 10 月 23 日 (月) ~10 月 26 日 (木) **会場**: 仙台国際センター会議棟 http://www.aobayama.jp

宮城県仙台市青葉区青葉山無番地

開催形式:

対面形式での口頭発表と、オンライン会議システムを用いたライブ形式のポスター発表を行う予定です。口頭発表はオンライン配信も行う予定です。また、口頭発表・ポスター発表とも、希望者は大会ウェブサイト上でのオンラインポスター(講演資料など)の掲載も行います。

大会実行委員会担当機関:仙台管区気象台,東北大学,日本気象協会東北支社,日本気象予報士会東北支部

大会委員長:小出 寛(仙台管区気象台長) 当日の連絡先:msj.sendai.loc@grp.tohoku.ac.jp

会場案内図:



交通の案内:

仙台駅より

- ・仙台市地下鉄東 西線5分「国際 センター駅」下 車、徒歩1分
- ・徒歩 30 分
- ・タクシー約7分

■オンラインでの大会の参加にあたって

口頭発表は現地でのみ可能ですが、オンライン配信も行う予定です.ただし、オンライン配信に関わるトラブルの場合には現地会場の進行を優先します.小倉特別講義、表彰式・受賞記念講演もオンライン配信を行う予定です.今大会のポスター発表は、大会期間中の午前中の初めの時間帯にオンライン会議システムを利用して、ライブ形式で行います.

口頭発表・ポスター発表とも、発表者は任意で前回大会までと同様に発表資料を大会ウェブサイトに掲載し、質疑等を行うことができます。これを利用するには、発表者・聴講者に関わらず気象学会 Google Workspace (G Suite) アカウント(会員) または Google アカウント(非会員) が必要です。Google Workspace アカウント発行の申請は、会員サイト (https://www.metsoc.or.jp/membersite) より可能です。

■オンライン大会ウェブページ (随時更新中)

大会プログラムの他、講演形態や講演・聴講方法についての説明をご覧いただけます. https://sites.google.com/metsoc.or.jp/atm2023/home

■ご質問等おありの方は、下記メールアドレスか、問い合わせウェブページよりご連絡ください、メールアドレス kouenkikaku2023a@googlegroups.com 問い合わせウェブページ https://sites.google.com/metsoc.or.jp/atm2023/contact

2023年 9 月 21

大会行事予定

A 会場: 橘 表彰式・記念講演:大ホール 小倉特別講義:大ホール B 会場: 萩 企業展示・休憩スペース: 桜1 C 会場: 桜 2 大会事務局:小会議室4 D 会場: 白檀

() 内は講演数

		A 会場	B 会場	C 会場	D会場	ポスター
10/23 (月)	13:30-17:00	気候システムI(22)	専門分科会 5(26) 衛星搭載レーダ観 測による雲・降水 科学の新展開	専門分科会 2(20) 観測・理論・数値 シミュレーション による惑星大気研 究の進展	専門分科会 9(17) 局地風研究の現状 と将来	
10/24 (火)	8:15-9:30 (コアタイム 8:35-9:15)					ポスター I (41)
	10:00-12:00	降水システムI(13)	観測手法I(13)	中層大気(6) 大気力学(5)	専門分科会 4(11) 予測可能性から制 御可能性へ	
	13:30-15:45	表彰式・受賞記念講演				
	15:45-17:00	小倉特別講義				
10/25 (水)	8:15-9:30 (コアタイム 8:35-9:15)					ポスターⅡ (40)
	10:00-12:00	小倉特別講義連携 セッション	降水システム II(13)	物質循環(13)	専門分科会 6(11) 気象衛星ひまわり 10 号の利用可能性	
	13:30-17:00	気候システム II(22)	専門分科会 7(18) 極端気象の理解と 将来予測の不確実 性低減に向けた専 門分科会	熱帯大気(22)	気象予報I(16) 大気放射(3) 気象教育(3)	
10/26 (木)	8:15-9:30 (コアタイム 8:35-9:15)					ポスターⅢ (40)
	10:00-12:00	降水システム III(13)	観測手法II(13)	専門分科会 3(9) くらしと気象 ~ 変わりゆく気候に 適応するために~	気象予報II(13)	
	13:30-17:00	気候システムIII(5) 中高緯度大気(17)	大気境界層(16) 環境気象(6)	専門分科会 1(19) 中層大気研究この 10 年と今後の展望	専門分科会 8(21) 気象・気候データ の産業利用	

発表件数:507件(専門分科会152,一般発表355)

"天気"70.9. 22

当大会予稿集に掲載された著作物については、以下の規程「日本気象学会の刊行物に掲載された著作物の利用について (https://www.metsoc.jp/teikan/MSJ_kitei_copyrightpolicy.pdf) 」に準じます. 本プログラムの記載内容に関する問い合わせは、〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1 気象研究所内 講演企画委員会

⁽E-mail: kouenkikaku2023a@googlegroups.com) まで